

活動名	知的障がい児の健全なカラダとココロを育てる運動イベント		団体名称	認定NPO法人 Ocean's Love
			活動テーマ	子どもの健全な育成を支援する活動
			活動の目的	⑤障がい、難病の子どもの支援活動
■活動結果（概要）		■実施スケジュール結果		■各スケジュールごとの活動内容
サーフィンスクールのオフシーズンとなる冬期に、知的障がい・発達障がいを持った子どもたちが運動できる環境を提供するため、運動イベントを、2017年12月～2018年3月までに各月1回、計4回実施した。  体力向上による健康的なカラダづくりだけでなく、「チャレンジすること」・「目標のために努力すること」・「仲間と協力して取り組むこと」、といった健全なココロを育成していくためのプログラムを考案し、実施した。		2017.9月  2017.10月  2017.12月～2018.3月		<b>■事務局ミーティング</b> 実施内容、実施場所、必要備品、募集要項等を決定  <b>■参加者募集、ボランティア募集</b> メール、HP、SNS等による告知  <b>■イベント実施</b> 12月、1月、2月、3月 各月1回実施
■活動目標	運動する機会が少ない知的・発達障がいを持った子どもたちが楽しく運動できる環境を提供し、健康的なカラダづくりと、健全なココロを育成していく。			
■長期成果	【健康的なカラダづくり】知的、発達障がい児の運動意欲の向上。また継続的に運動することによる体力向上、肥満防止。 【健全なココロづくり】仲間と一緒にひとつのことに取り組むことで、チャレンジ精神や協調性といった社会性を育む。			
活 動 風 景				
				
リズムに合わせて親子一緒に楽しく運動		子どもたち同士が協力して行うプログラム		砂山サーフィンにチャレンジ
■得られた成果と今後の課題		■受益者や地域社会の変化		■得られたノウハウの共有・発信
<b>（得られた成果）</b> 運動に興味を持ってもらうため、親子、参加者同士で楽しみながらトレーニングできるプログラムを実施し、アンケートにおける参加者の満足度は100%となった。 また、体力増進、はじめてのことにチャレンジ、チームで協力などテーマを設けてメニューを開発し、それぞれのメニューでテーマに沿った参加者の変化を見ることができた。（4回合計で約50名が参加。）  <b>（今後の課題）</b> 一方で、運動を継続させていくためのサポート体制が今後の課題となった。 家庭でも出来るメニューも用意しているが、より継続率を高めていくには、1年を通じて継続的に運動ができる環境をつくっていくことが必要と考えている。		参加者が、初めてのプログラムに挑戦する姿や、年長の子が年下のパートナーをサポートしたり、自分が参加しないときに他の参加者を応援する姿を見ることができ、チャレンジ精神、協調性を養うきっかけづくりとなった。  参加者の保護者からも、「同じチームの女の子に話しかけながら協力して一緒にやったり、同じチームを応援したり…と普段なかなか見ることが出来ない姿見ることが出来てすごい成長を感じました。」という感想をいただいた。  また、ボランティアが各参加者のペースに合わせてサポートすることにより参加者の自己肯定感を高めることにもつながり、「日頃、褒めてもらう事が少ない生活の中で笑顔と自信に満ちた1日になりました。」という感想もいただいた。		団体スタッフとボランティアでプロジェクトチームをつくり、プログラムづくりから、当日の運営までを行った。 また、参加ボランティアを対象にアンケートを実施し、各回ごとに課題抽出、改善策をつくり、ノウハウを構築した。  本イベント向けに考案したプログラムを、夏期のサーフィンスクールでも実施し、本イベントとは別の参加者・ボランティアに共有することができた。  当団体はボランティア向けの勉強会や講習会を実施しており、この中でもノウハウを共有していく。
〒253-0032 神奈川県茅ヶ崎市東海岸南4-11-47 パインヒルズ101 認定NPO法人 Ocean's Love www.oceanslove.com				助成金額 500,000円  助成期間 H29.9.1～H30.8.31

※長期成果とは、活動目標に向かって継続的な事業を進める中で将来得られる活動成果とします。